



令和8年2月17日

所沢市長 小野塚 勝 俊 様

所沢市自治基本条例推進委員会
委員長 藤本 浩志

第3期所沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）について（答申）

令和7年7月7日付所経第120号にて諮問のありました標記の件について、
下記のとおり答申します。

記

本戦略は、「しごと」と「ひと」の好循環、それを支える「まち」の活性化
につながる本市独自の施策を展開し、人口の急激な減少の抑制と地方創生に取
り組むため策定するものであり、着実に取り組むべきものです。

当委員会では、専門的な見地や市民としての視点で慎重に調査及び審議を重
ねてまいりました。

その結果、生産年齢人口や年少人口の減少、合計特殊出生率の低下が今後も
見込まれる中で、「こどもを中心としたまちづくり」、「中核市移行による
地方分権の推進」を横断的な視点を取り入れた第3期所沢市まち・ひと・しご
と創生総合戦略（案）は、「魅力にあふれ、活力ある経済活動の中で安心して
暮らせるまち」を目指していくうえで、妥当なものであると判断します。

なお、本戦略の推進にあたりましては、デジタル技術の活用等の新たな視点
を取り入れ、事業の実施に努めてください。

今後、物価高騰や国際情勢の変化等日々の生活を取り巻く環境が刻々と変化
していく中で、人々の多様性を尊重しながら、若者を含めた市民参加を積極的
に促進することで、所沢市に「住みたい・住み続けたい」と思ってもらえるま
ちになるために、状況に応じて柔軟かつ効果的に施策を実行して下さい。